保証書

出張修理１年間

品番	室内ユニット：ACF-22WA-W　室外ユニット：ACO-22WA
お買上げ日	平成　　年　　月　　日
保証期間	お買上げ日から１年間
お客様	〒　　ー ご住所
	お名前
	電話番号　　ー　　ー
販売店名	

個人情報の取り扱いについて

■保証書にご記入いただきました個人情報（氏名・住所・電話番号）につきまして以下の通り取り扱いいたします。
■利用目的：記載された個人情報は本製品にかかわる業務においてのみ利用します。
■取得した個人情報は、法律上許される場合を除き第三者に提供することはありません。

ご注意： 保証については「アフターサービス」のページで重要な内容と事柄をご覧いただけます。事前にご一読いただきますようお願いいたします。

長年ご愛用のエアコンの点検を　こんな症状はありませんか

愛情点検

- ■電源コードやプラグが異常に熱い
- ■室内ユニットから水もれがする
- ■電源プラグやコンセントが変色している
- ■ヒューズやブレーカーが頻繁に切れる
- ■架台や吊り下げなどの取付部品が腐食したりゆるんでいる
- ■本体のスイッチやリモコンの操作がききにくい
- ■こげくさい臭いがする
- ■運転音が異常に高くなる
- ■その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止
電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店又はフィフティサポートセンターに点検をご相談ください。

サービスや修理に関するご相談

フィフティサポートセンター
0120-651-999（フリーダイヤル）

受付時間：9:00 ～ 18:00
休業期間：年末年始（12/30 ～ 1/7）

輸入販売元
株式会社 フィフティ
〒110-0014
東京都台東区北上野 2-24-10　NE ビル６F
TEL：03-6860-6101　FAX：03-6860-6100
http://www.fifty-fifty.jp/

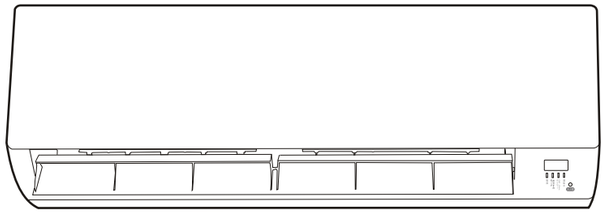
FOREST・LIFE

冷房専用エアコン

取扱説明書

品番
室内ユニット：ACF-22WA-W
室外ユニット：ACO-22WA

この度は、冷房専用エアコンをお買上げいただきましてありがとうございます。
製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。お読みになった後は、いつでも取り出せるところに保管してください。



保証書付

■この製品は家庭用です。

もくじ

安全上のご注意・・・・・P1
各部のなまえと機能・・・P4
リモコンについて・・・・P7
自動リセット機能について・・・P8
緊急機能について・・・・P8
つかいかた・・・・・・・P9
その他の機能・・・・・・P14
お手入れのしかた・・・・P15
据え付けについて・・・・P17
故障かなと思ったら・・・P18
製品仕様・・・・・・・・P19
アフターサービス・・・・P20
保証書・・・・・・・・裏表紙

安全上のご注意

ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。
製品を安全で正確にお使いいただき、お使いになる人や周りの人々への危害・損傷を未然に防止するために守っていただくことを『⚠警告』と『⚠注意』に分けて説明しています。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物質的損害のみの発生が想定される内容

禁止：記号は＜禁止＞(しないでください)を表示します
厳守：記号は＜強制＞(必ずしてください)を表示します

据え付け時

⚠警告

据え付けは必ずお買上げの販売店又は専門の業者に依頼する
厳守
据え付けに不備があると、水漏れや感電・火災の原因となります。

漏電遮断器を取り付ける
厳守
取り付けられていないと、感電・火災の原因となります。

エアコン専用のコンセントを使用する
厳守
電源は必ず専用のコンセントを使用してください。専用以外のコンセントを使用すると発熱による火災の原因となります。

必ずアースの取り付けをする
アース工事
アースの取り付けをしないと、故障や漏電の際に、感電の原因となります。

冷媒の補充・入れ換えはしない
禁止
冷媒の補充や入れ換えはしないでください。機器の故障や破裂やけがの原因となります。

完了後に冷媒が漏れていないか確認する
禁止
通常使用では漏れませんが、冷えない場合は漏れている可能性があります。お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。

冷媒が漏れている可能性のある時は
■燃料器具(ファンヒーター・ストーブ・コンロ等)を使用しないでください。
※冷媒が火気に触れて有毒ガスが発生する原因となります。

⚠注意

可燃性ガスがもれるおそれがある場所に設置しない
禁止
ガスが漏れて周囲にたまると、発火の原因となります。

ドレンホースは確実に排水するように配管する
厳守
排水が確実にできないと、屋内の水漏れによる家財の損失の原因となります。

ご使用時

⚠警告

室内 / 室外ユニットの吹出口や吸込口に指や棒などを入れない
禁止
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因となります。

長時間体を冷やさない、風を直接当てない
禁止
健康障害や体調悪化の原因となります。

異常等がある時は使用しない
禁止
異常(煙が出る・異音がする・異臭がする等)がある時は、電源プラグを抜いて本機の使用をやめ、お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。
そのまま使用を続けると故障や火災・感電の原因となります。

安全上のご注意

電源プラグ・コードは正しく使う

禁止
次のように電源コードが破損するようなことはしないでください。
・ねじる・引っ張る・無理に曲げる
・束ねる・加工する・重い物を載せる
・挟み込む・熱器具に近づける
火災や感電の原因となります。

禁止
電源プラグやコードが傷んでいる時は使わないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

禁止
表示された電源電圧以外では使わないでください。また、電源コードの途中接続や延長コードの使用・タコ足配線をしないでください。感電や発熱、火災の原因となります。

厳守
電源プラグのほこり等を定期的に乾いた布で取り除いてお使いください。
汚れたまま使用すると絶縁不良が起こり火災の原因となります。

厳守
電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。不完全な差し込みの場合、感電や発熱による火災の原因となります。

禁止
運転中に電源プラグを抜かないでください。感電や火災の原因となります。

禁止
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

お客様ご自身での内部の洗浄はしない
禁止
故障や水漏れの原因となります。
お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。

⚠注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く
プラグを抜く
内部でファンが高速回転しているため、けがの原因となります。

電源プラグを抜く時は、プラグを持って抜く
プラグを抜く
電源コードを引っ張ると、コードが破損して感電・ショート・火災の原因となります。

室外ユニットに乗らない、また物を載せない
禁止
落下や転倒によるけがの原因となります。

燃焼器具と一緒に運転する時はこまめに換気する
禁止
酸素不足による頭痛の原因となります。

動植物に直接風を当てない
禁止
動植物に悪影響を及ぼす原因となります。

本機を水洗いしたり、花瓶等の水が入った容器を置かない
禁止
漏電による発火や火災の原因となります。

長時間使用しない場合は電源プラグを抜く
プラグを抜く
ほこりがたまって絶縁不良が起こり火災の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら運転を停止して室内ユニットに触れない
禁止
感電の原因となります。

特殊な用途に使用しない
禁止
食品・美術品の保存・精密機器・動植物の飼育や栽培に使用しないでください。
食品の品質低下等の原因となります。

据え付け台が傷んだまま放置しない
禁止
落下や転倒によるけがの原因となります。
傷んだ場合はお買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。

室外ユニットの吸気口やアルミフィンに触れない
禁止
けがの原因となります。

安全上のご注意

本機の操作やお手入れの際に、不安定な台に乗らない

禁止　転倒によるけがの原因となります。

エアコンの風が当たる場所で燃焼器具を使用しない

禁止　燃焼器具の不完全燃焼の原因となります。

濡れた手でスイッチを操作しない

禁止　感電の原因となります。

吸込口や吹出口をふさがない

禁止　能力の低下や故障の原因となります。

室内 / 外ユニットの下に他の電化製品や備品を置かない

禁止　水滴が滴下する場合があり、水濡れによる備品の汚損や故障の原因となります。

滴下、水漏れ防止のために

■湿度 80% 以上(窓をあけたまま等)で長時間運転しないでください。
※室内ユニットに霜がついて滴下する原因となります。

■室内のワックスがけの際は本機を運転しないでください。十分に換気をしてから運転してください。
※本機内部にワックスの成分が付着して水漏れの原因となります。

移設・修理時

⚠ 警告

移動・修理の際は、必ずお買上げの販売店又はフィフティサポートセンターに相談する

厳守　据え付けに不備があると、水漏れや感電・火災の原因となります。

リモコンの電池について

電池は正しく使う

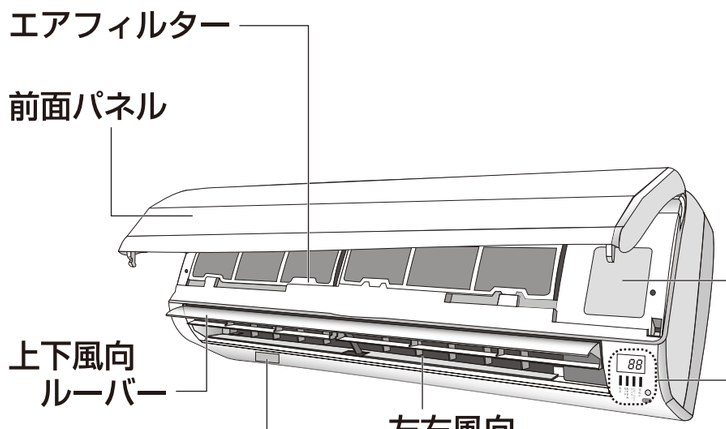
厳守

■リモコンの電池は、単４形乾電池 ×２本をお使いください。(充電池は使用しないでください。)
■新旧の電池や種類の異なる電池(マンガンとアルカリ等)を混ぜて使用しないでください。
■電池の【+】、【−】を間違えないように正しく入れてください。
■長時間使用しない場合は、電池をリモコンから取り出しておいてください。
■電池を加熱したり、分解したり、ショートさせたり、水などの液体や火の中に投入しないでください。
■電池は充電しないでください。
■電池の【+】と【−】を電気を通す金属で接続しないでください。
また、ヘアピンや針金などの金属製の物を近くに置かないでください。
■小さなお子様が電池を飲み込んだり舐めないようにご注意ください。

上記を守らないと液漏れ・発熱・発火・破裂を起こし、火災の原因となります。
※万一液漏れが起こった場合は、素手で触れないでください。
※液が目に入ったり皮膚についた場合は、目をこすらずにきれいな水で洗い、すぐに医師にご相談ください。

各部のなまえと機能

室内ユニット

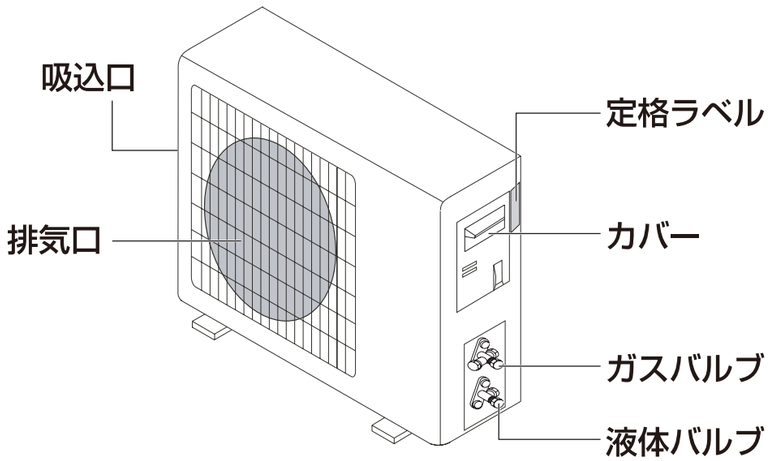


→P５をご覧ください。

リモコン

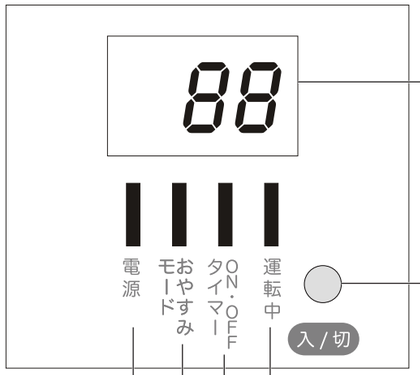
→P6 をご覧ください。

室外ユニット



各部のなまえと機能

室内ユニット表示部 / 操作部



設定温度表示
設定した希望温度が表示されます。

緊急ボタン
→詳細は、P8 をご覧ください。

電源表示
電源が ON の時に点灯します。

おやすみ運転表示
おやすみ運転時に点灯します。

運転表示
運転中に点灯します。

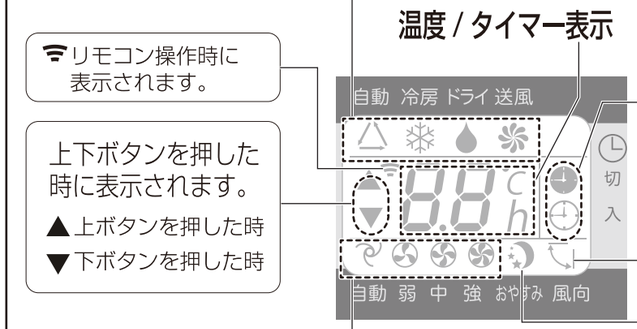
タイマー表示
タイマーが設定されている時に点灯します。

各部のなまえと機能

リモコン / リモコン表示部

運転表示 設定中の運転に該当するマークが表示されます。

自動運転	冷房運転	ドライ運転	送風運転



リモコン操作時に表示されます。

上下ボタンを押した時に表示されます。
▲上ボタンを押した時
▼下ボタンを押した時

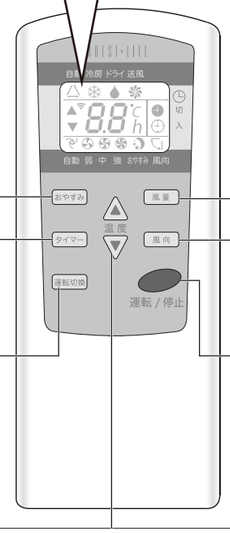
タイマー表示
OFF タイマー設定時
ON タイマー設定時

上下風向ルーバー表示
上下風向ルーバーの運転中に表示されます。

おやすみ運転表示
おやすみ運転中に表示されます。

風量表示 各風量に該当するマークが表示されます。

風量：自動	風量：弱	風量：中	風量：強



おやすみ運転ボタン
おやすみ運転を設定します。

タイマーボタン
ON タイマー / OFF タイマーを設定します。

運転切換ボタン
運転の種類を選択します。

風量切換ボタン
風量の切り換えを設定します。

風向切換ボタン
上下風向ルーバーのスィング ON/OFF を切り換えます。

電源ボタン
電源を ON/OFF します。

上下ボタン
温度や時間の設定時に使用します。

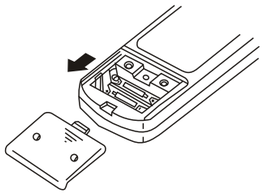
温度 ▲ 押すたびに、温度を上げる、時間を進める
温度 ▼ 押すたびに、温度を下げる、時間を戻す

リモコンについて

リモコンの電池交換

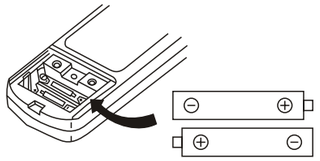
P3「電池について」の項目もご覧ください。

①リモコン背面の電池カバーを矢印の向きに
スライドして外します。



②単４形乾電池 ×2 本を正しくセットします。

③リモコン背面の電池カバーを戻します。

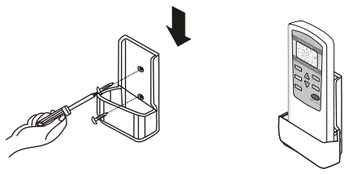


※リモコンの表示部が見えにくく
なったら電池交換の目安です。

④冷房運転のマーク ❄ が点滅します。
リモコンのボタンのどれかを押すと、
各設定ができるようになります。

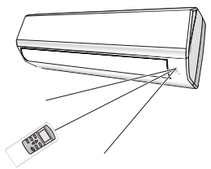
リモコンホルダーについて

壁にリモコンホルダーを取り付けて、
リモコンを設置することができます。



リモコン操作について

本体のリモコン受光部に向けて操作を
してください。



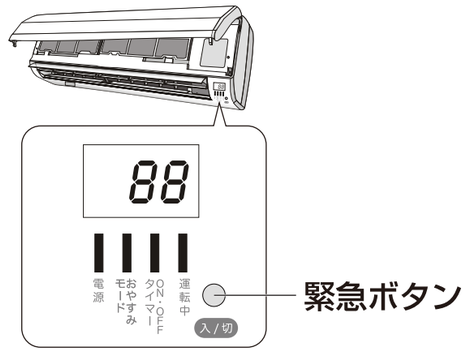
受光範囲は、
受光部正面から
3m、左右 60°
です。

■電池を交換した後は、リモコンが初期化されます。
（→各設定の方法は P9 ～ P14 をご覧いただき、再度お好みの設定をしてください。）
■リモコン送信部とリモコン受光部の間に物を置かないでください。
■リモコンは、日光が当たる場所には置かないでください。
■リモコンはテレビ等の電気製品から１m 以上離してください。

自動リセット機能について

本品は製品に自動リセット機能が搭載されています。
この機能は、停電や電圧低下後にエアコンの設定を保つことができます。
自動リセット機能が稼働した後、解除するには次の操作に従ってください。

①エアコンの電源を切り、
電源プラグをコンセントから
抜きます。



②緊急ボタンを押しながら、
電源プラグを差し込みます。

③本品から「ビー」音が聞こえるまで、緊急ボタンを押し続けます。
※10 秒以上が目安です。
自動リセット機能が停止します。

④自動リセット機能を動かすために、本品から「ビー」音が３回聞こえる
まで同じ手順に従ってください。

緊急機能について

万一、リモコンを紛失した場合は、本品の前面パネルを上げて次の操作に
従ってください。

①緊急ボタンを 1 回押すと「ビー」音が１回鳴り、製品は強制的に冷房運転
をします。

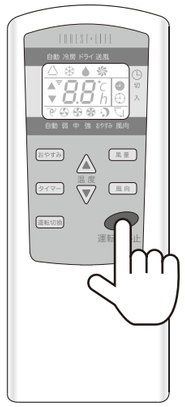
②製品の電源を OFF にするために、緊急ボタンを長押しします。
30 分後、製品は「△自動運転 」で自動的に運転を開始します。
→自動運転については P10 をご覧ください。

つかいかた

電源の ON/OFF をする

■リモコンの【電源ボタン】を押します。

押すたびに、電源の ON/OFF が切り換わります。



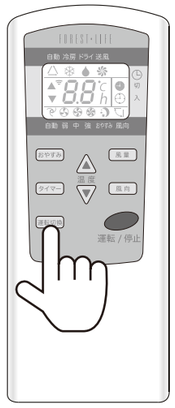
※初めて電源を入れた場合は、「自動運転」（→P10）で運転が始まります。
※2 回目以降は、直前に運転していた状態で運転が始まります。

運転を選択をする

■リモコンの【運転切換ボタン】を押します。

押すたびに、次の順で運転が切り換わります。

自動　→冷房　→ドライ　→送風



設定された運転のマークがリモコンに表示されます。

- 自動運転　（→P10 をご覧ください。）
- 冷房運転　（→P10 をご覧ください。）
- ドライ運転　（→P11 をご覧ください。）
- 送風運転　（→P11 をご覧ください。）

つかいかた

自動運転

■室内ユニット内部の室温センサーをもとに測定された室内温度に応じて、自動で風量と希望温度の設定を切り換えて運転します。

周囲温度	運転の内容	希望温度 ※自動で設定され、切り換わります。
20℃以下	送風運転に切り換わる	23℃
20 ～ 26℃の範囲	ドライ運転に切り換わる	18℃
26℃以上	冷房運転に切り換わる	23℃

※より快適にお使いいただくために、風量・風向・希望温度を設定することができます。
- ・風量を調節する（→P11 をご覧ください）
- ・風向を調節する（→P12 をご覧ください）
- ・希望温度を調節する（→P12 をご覧ください）

冷房運転

■室内ユニット内部の室温センサーをもとに、運転開始時の室内温度が設定した希望温度よりも高くなると冷房運転になります。

※室内温度が希望温度よりも低い場合は、冷房になりません。

※より快適にお使いいただくために、風量・風向・希望温度を設定することができます。
- ・風量を調節する（→P11 をご覧ください）
- ・風向を調節する（→P12 をご覧ください）
- ・希望温度を調節する（→P12 をご覧ください）

ドライ運転

■冷房機能と送風機能が交互に切り換わり、室内の除湿をします。

※風量・風向・希望温度の調節はできません。

送風運転

■冷房機能なしで、送風のみをします。

※風量は、直前の運転で設定していた風量が設定されます。

※より快適にお使いいただくために、風量・風向・希望温度を設定することができます。
- 風量を調節する（→P11 をご覧ください）
- 風向を調節する（→P12 をご覧ください）
- 希望温度を調節する（→P12 をご覧ください）

風量を調節する

■運転中に、リモコンの【風量ボタン】を押します。
押すたびに、次の順で風量が切り換わります。

風量：自動 → 風量：弱
↑ ↓
風量：強 ← 風量：中

設定された風量のマークがリモコンに表示されます。

希望温度を調節する

■運転中に、リモコンの【上下ボタン】を押します。

温度
▲ 押すたびに、希望温度が上がります
▼ 押すたびに、希望温度が下がります

上下の風向を調節する：自動

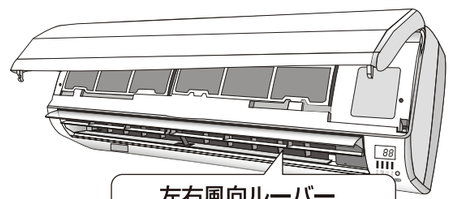
■運転中に、リモコンの【風向切換ボタン】を押します。
押すたびに、上下風向ルーバーの ON/OFF が切り換わります。

ON…自動で上下の風向を切り換えます
OFF…風向が固定されます

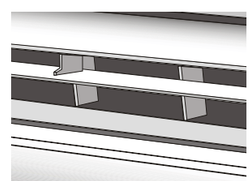
左右の風向を調節する：手動

必ず電源を OFF にしてから操作してください。けがの原因となります。

■電源を OFF にして、
【左右風向ルーバー】を
手動でお好みの位置に調節します。



左右風向ルーバー

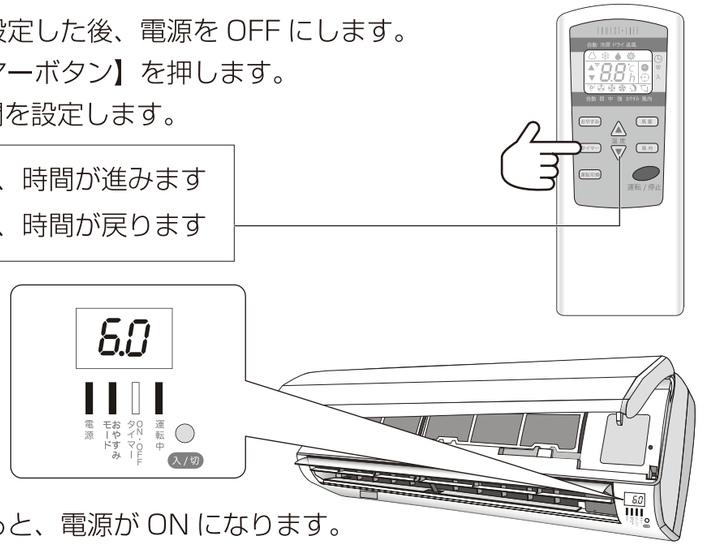


つかいかた

ONタイマーを設定する

①運転切換・風量を設定した後、電源を OFF にします。
②リモコンの【タイマーボタン】を押します。
③ON タイマーの時間を設定します。

温度 ▲ 押すたびに、時間が進みます
温度 ▼ 押すたびに、時間が戻ります

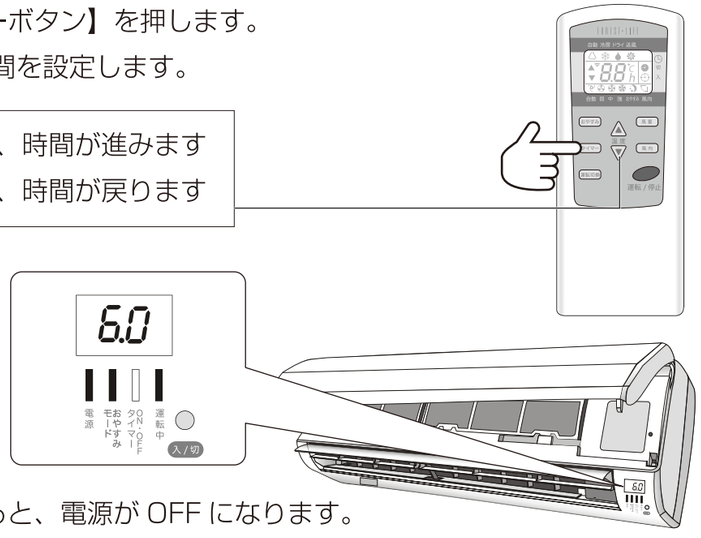


④設定した時間になると、電源が ON になります。

OFFタイマーを設定する

①運転中に【タイマーボタン】を押します。
②OFF タイマーの時間を設定します。

温度 ▲ 押すたびに、時間が進みます
温度 ▼ 押すたびに、時間が戻ります



③設定した時間になると、電源が OFF になります。

タイマー設定について ■タイマーの設定範囲は 0.5 ～ 24 時間です。0.5 ～ 10 時間までは 0.5 時間ずつ、11 ～ 24 時間までは 1 時間ずつ設定できます。

つかいかた

おやすみ運転をする

■運転中に、リモコンの【おやすみ運転ボタン】を押します。

おやすみ運転のマークが表示されます。

※冷房運転中に設定すると、次のように調節します。

・設定後 2 時間運転する間に、
希望温度が合計 2℃上がるように調節します。
自動で 60 分ごとに約 1℃ずつ温度が上がります。

※ドライ運転中におやすみ運転を設定することはできません。

■おやすみ運転を設定してから約 10 時間後に、自動で電源が OFF になります。

その他の機能

①以下の条件になる時、保護装置のはたらきで製品が停止します

冷房運転	ドライ運転
■室外温度が 43℃以上になった場合 ■部屋の温度が 21℃以下になった場合	■室内温度が 18℃以下になった場合

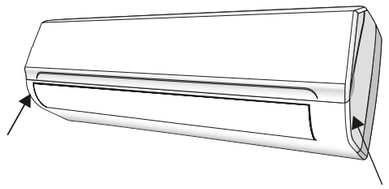
②電源を OFF にしてからすぐに電源を入れ直した場合や、運転切換の操作した直後は、すぐに機能が起動しません。
保護装置のはたらきで 3 分後に運転が始まります。

お手入れのしかた

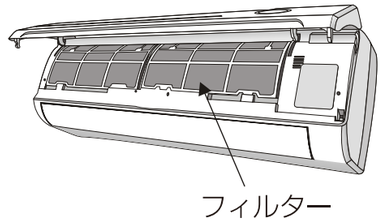
■室内ユニット内部のお手入れは、お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。お客様ご自身では絶対にしないでください。故障や発煙、発火、部品の破損の原因となります。
■お手入れの際は、必ず電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜いてください。内部ファンが高速回転するため、けがの原因となります。

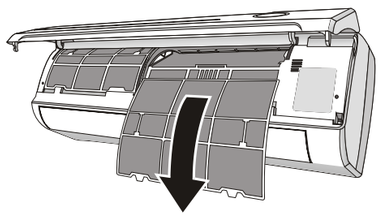
室内ユニット【フィルター】

①矢印の方向にフロントパネルを開きます。



②片手で引き上げ、前面パネルを保ち、もう一方の手でエアフィルターを取り出します。





③水でフィルターを掃除してください。フィルターが油で汚れている場合は、ぬるま湯（45℃以下）で洗浄することができます。
※洗った後は、よくすすぎ、日陰で乾かしてください。

④片手で引き上げ、前面パネルを保ち、もう一方の手でエアフィルターを挿入します。

⑤フロントパネルを閉めます。

お手入れのしかた

室内ユニット【表面】/ リモコン

■室内ユニットの表面やリモコンは、やわらかい布などで乾拭きしてください。
■汚れがひどい場合は、ぬるま湯または水を含ませたやわらかい布を固く絞って拭き、その後乾いた布で拭いてください。

※シンナー・ベンジン・磨き粉・化学ぞうきんは使用しないでください。
変形・変色の原因となります。

長期間使用しない場合は

①約３～４時間送風運転モードで運転して、内部をしっかり乾燥させます。
②電源を OFF にして、電源プラグをコンセントから抜きます。
③フィルターのお手入れをして、フィルターの水分が完全に乾いたら本体にセットします。
④リモコンの電池を取り出します。

使い始める場合は

①室外ユニットを確認します。
・アース線が断線していないかどうか
・アース線が外れていないかどうか
・吸込口・吹出口がふさがれていないかどうか
②電源プラグをコンセントに差し込みます。
③リモコンに電池をセットします。

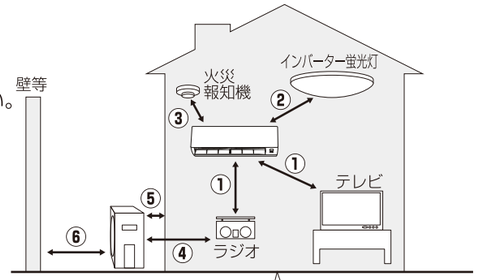
据え付けについて

■エアコンの据え付けや移動・再設置の際は、専門の技術が必要ですので必ずお買上げの販売店又は専門業者に依頼をしてください。
据え付けに不備があると、水漏れや感電・火災の原因となります。

据え付け場所について

設置時は、次の距離をご確認ください。

①室内ユニット及びリモコンは、テレビ・ラジオから約 1m 以上離してください。
※1m 以上離しても受信感度が弱い場合は、ノイズが入らなくなるまで離してください。
②室内ユニットは、インバーター蛍光灯からリモコンの受信ができる距離を離してください。
③室内ユニットは、火災報知機から 1.5m 以上離してください。
④室外ユニットは、テレビ・ラジオから 1m 以上離してください。
⑤室外ユニットは、家の外壁との間を 5cm 以上離してください。
⑥室外ユニットは、壁等から 20cm 以上離してください。



■室内のワックスがけの際は本機を運転しないでください。十分に換気をしてから運転してください。
※本機内部にワックスの成分が付着して水漏れの原因となります。

次のような場所に設置しないでください。

■可燃性のガスが漏れるおそれのある場所
■ドレン水の排水がスムーズにいかない場所
※排水がうまくいかないと、室内ユニットから水漏れをする恐れがあります。
■湯煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
■海岸地区等、塩分の多い場所
■温泉地等、流化ガスが発生する場所
■動植物に直接風が当たる場所
■吸込口や吹出口がふさがれる場所
■海岸地区やビルの上階部等、室外ユニットに強風が常時当たる場所
■業務用として使用する場所
■車両や船舶等、移動するものへの取り付け

騒音にご注意ください。

■据え付けに当たっては、室内ユニットの質量に十分耐え、振動が増大しない場所をお選びください。
■室外ユニットの吹出口からの冷風や騒音が隣家の迷惑にならない場所をお選びください。
■室外ユニットの吹出口付近に物を置かないでください。機能低下や運転音が増大する原因となります。

故障かなと思ったら

症状	ご確認ください
運転しない	・停電やヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ・電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。
よく冷えない	・室温、風速の設定は適正になっていますか。 ・室内 / 外ユニットの吹出口や吸込口がふさがれていませんか。 ・フィルターにホコリがたまっていませんか。 ・送風モードになっていませんか。
リモコンがきかない	・リモコンの電池は消耗していませんか。 ・室内ユニットのリモコン受信部に向けて操作していますか。
異音がする	・温度変化で室内ユニットが膨張・収縮する時に音が出ることがあります。
室外ユニットから水が出る	・配管等に結露した凝縮水が流れ出ることがあります。
室外ユニットから霧が出る	・部屋の温度が下がった場合に室外ユニットから霧が出ることがあります。

エラー表示について

次のエラー表示が出た場合は、電源を OFF にして電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。

	電源ランプ	原因
E1	1 回点滅	■室温センサーの異常が考えられます。
E2	2回点滅	■室温パイプの温度センサーの異常が考えられます。
E6	3回点滅	■室内ユニットのファンモーターの故障が考えられます。

製品仕様

		室内ユニット	室外ユニット
品番		ACF-22WA-W	ACO-22WA
種類		冷房・ドライ専用形	
電源		単相 100V　50/60Hz	
冷房	能力	2.0/2.3kW	
	消費電力	700/850W	
	エネルギー消費効率	2.86/2.70	
	通年エネルギー消費効率	3.04/2.94	
	運転電流	8.14/8.67A	
	運転音	40.1/40.7dB	47.6/50.5dB
	面積の目安	鉄筋アパート南向き洋室：8畳	
		木造南向き和室：6畳	
質量		7kg	22kg
外形寸法		W770×D180×H240mm	W600×D232×H500mm
付属品		リモコン（テスト用単4形乾電池 ×2 本）、取扱説明書	

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を室内ユニットの銘板に行っています。

【製造年】
（室内ユニットの銘板の中に
西暦4桁で表示してあります）

⚠ 【製造年】　2015年
【設計上の標準使用期間】　8年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火、けが等の事故に至る恐れがあります。

※【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。

（設計上の標準使用期間とは）

※運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保障するものでもありません。

■標準使用条件　JIS C 9921-3 による

環境条件	電源電圧	製品の定格電圧による
	周波数	50/60Hz
	冷房室内温度	27℃（乾球温度）
	冷房室内湿度	47℃（湿球温度19℃）
	冷房室外温度	35℃（湿球温度）
	冷房室外湿度	40℃（湿球温度24℃）
負荷条件	住宅	木造平屋、南向き和室、居間
	部屋の広さ	製品能力に見合った広さの部屋（畳数）
	1年間の使用日数	東京モデル 冷房　6月2日から9月21日までの112日間
	1日の使用時間	冷房　9時間/日
想定時間	1年間の使用時間	冷房　1,008時間/年

●設定状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、又は本来の目的以外でご使用された場合は設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けが等の事故に至る恐れがあります。

アフターサービス

保証書

・保証書は販売店にて所定事項（販売店名、お買上げ年月日など）を記入もしくは、保証書添付レシートを印字してお渡ししますので、保証内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
・保証期間はお買上げ日から１年間です。保証対象は機器本体のみです。
（保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください）
・保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
・保証期間が過ぎている時はお買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証規定

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。
2. 修理はお買上げの販売店又はフィフティサポートセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上ご相談ください。
3. ご贈答、ご転居の際は、お買上げの販売店またはフィフティサポートセンターにご相談ください。
4. 次のような場合、保証中でも有料修理になります。
・ 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷など天災地変による故障や損傷。
・ 指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
・ お買上げ後の落下、移動など運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
・ 保証書の提示がない場合。
・ 保証書にお客様名、お買上げ日、販売店名の記入がない、または字句を書き換えられた場合。
・ 一般家庭用以外での業務用に使われた場合（本製品は一般家庭用であり業務用ではありません）
・ 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
・ 不具合の原因が本製品以外（外部要因）による場合。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）
6. 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

その他

・本機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後５年間です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
・アフターサービスについてご不明な点は、お買上げの販売店又はフィフティサポートセンターにご相談ください。

エアコンの取り外し・廃棄時にご注意ください。

冷媒の見える化表示について

この表示は家庭用エアコンに温暖化ガス（フロン類）が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。
エアコンの取り外し時フロンの回収が必要です。
廃棄時には家電リサイクル法の制度に基づき適正な引き渡しをしていただければ、確実にフロンの処理がなされます。

フロンの見える化

家庭用エアコンには最大で CO_2（温暖化ガス）3,600kg に相当するフロン類が封入されています。
地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等にあたってはフロン類の回収が必要です。

MEMO

MEMO